

ふれあい

大府コミュニティセンター

編集発行
大府コミュニティ
推進協議会
ふれあい部会
事務局
大府公民館
TEL 48-1007

助けあう

家庭と地域を

創造しよう

てお借りしたく、重度の障害ともなると設計面でもかなりの改造をしないと住めないのと考えてほしい。

【答】

「福祉に対しての手厚い介護をとれ」と、検討、指示を出しております。建設省の指導で出来る方法で進め、努力し考えていきたいと思っております。

【質問】

勤労文化会館で行事がある時に、自転車の通路がなく億劫になって行けないので、西口からシャトルバスを走らせることはできないのか。

【答】

コミュニティバス（福祉バス）を検討して公共施設を順回できる方法をとっていきたくと考え、検討会に入りました。もうしばらく辛抱願います。

【質問】

大府運動公園という看板があいち健康の森公園に変わった。大府と東浦の敷地内にあるから、大府市民にとつてのメリットがあつてもいいのでは。大府を日本一、長寿の街に市民の好まれる目標があれば。

【答】

子供、年寄りが利用・勉強できる利点と年間 50 ～ 100 万人の利用を見込み、経済効果を発揮できる。街づくりの活性化と市民のみなさんの健康面と行政・市民の考え方をドッキングし、ニーズにあう街づくりにしてまいりたいと考えております。

市長と語る 地域懇談会 《大府地区編》

平成 9 年 10 月 23 日 (木)
大府公民館にて

【質問】

学童保育について、来年度から公立化されるということで嬉しく思っております。定員 30 名と聞きますが、大府学区は子供の数が多く、どのような基準で選ぶのか、入れなかったらどうするのか不安です。少子化問題もあるし、働く女性の為に改善されれば、より住みよい市になると思います。

【答】

4 年生になったら受け入れられないとのことと、民間の学童保育に通わせの場合、補助は、継続又は増額されるか。事業対策を行なうのですが、10 月 25 日には市の考え方を公表できる。

【質問】

J R の高架について、大府市は明治以来東海道線により発展してきましたが市の中央を縦断する形で J R が通っているの、東西に関しては非常に流通悪く、街づくりに障害があり毎日階段を使うのに難儀している。

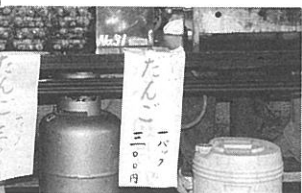
【答】

本日に住みよい理想的な街づくりの為に時期を逃すことなく作ってほしい。一日も早く高架したいと思っております。県内の高架事業の必要度を調査して、建設省に行きお願いしたところ





平成 9 年 8 月 2 日・3 日 大盛況
大府駅周辺にて開催!!



去る 10 月 30 日、大府公民館において大府地区民生児童委員協議会主催による『ひとり暮らし高齢者交流会』が開催されました。大府コミュニティ推進協議会は、協力開催としてかたらい部会を中心に参加させて頂きました。当日は、ひとり暮らし高齢者 53 名の参加を得てにぎやかに会話が進む中、昼食を楽しくぐちそうになりました。



とテレビで紹介されたのを見ましたが、地域の方々の努力があればこそと実感するひとときでした。この交流会では、昼食の調理が大府市保健センター栄養士さんや健康づくり食生活改善委員 20 名の皆様の協力のもとになされ、大府申西会よりお寿司のお土産があったからです。また大府保育園年長児 63 名の歌と踊りが披露され、園児手作りのプレゼントもあり、にこにこ顔で受け取って見えました。民生児童委員の皆様の設営・進行のご努力と日頃の活動の広がりを感じするばかりでした。

福祉が福祉とよく言われますが、その言葉の意味は「しあわせ」にあり楽しく安心して生活でき、心の通ったふれあいあふれる暮らしができることと感じます。かたらい部会でも特別養護老人ホーム大府寮の慰問を毎年実施しています。より楽しく明るい街を目指してがんばっていききたいと思います。

かたらい部会レター

“ひとり暮らし高齢者 交流会開催!!”

(主催)
大府地区民生児童委員協議会

(協力)
大府コミュニティ推進協議会

地域ネットワークだより

『地域の子どもは、地域で育てよう!』

大府小学校区地域ネットワークを
ご支援ください。

大府小学校区地域ネットワークが生まれ、一年がたちました。地域の小学生や中学生をまわりの大人たちみんなで見守っていくためにできたこの組織は、子どもたちの様子の情報収集をねらいとしています。この一年間にいくつかの情報がネットワークの窓口へ寄せられました。情報の数はまだまだそれほど多くはありませんが、子どもたちの下校後の様子を知ることができ、学校での指導にも役立っています。

情報の中で、今がかりなもの、変質者の出没・交通マナー・池での釣り等の問題です。大府市内の小中学校では、魚釣り用に整備されている新池と権兵衛池以外では釣りをしない約束になっています。しかし、昨今の釣り

ブームでたくさんの子どもたちがいろいろな池に出かけており、危険な様子も時々見かけられるようです。大人たちもたくさん釣りをしており、「子どもだけするな」という指導はあまり効果がありません。地域からたくさん情報が寄せられ、地域全体が子どもたちのために動いていただけるようになればありがたいと思っています。

本年度から、大府コミュニティが部会と大府中学校 PTA の参加により、大府小学校区地域ネットワークの情報網もより強固なものになろうとしています。地域の皆様のご理解とご支援をいただき、たくさんの方が集まり、情報の通りが良いネットワークにしていきたいと思っています。どんな内容でも結構です。窓口へ情報をお寄せください。

昨年度より、大府小学校では『心の花を育てよう』という運動を始めました。これは、子どもたちが自分の心に育てていきたい気持ちを『花』にたとえ、それを心の花カードに書き込み、心の花を育てるために努力したり、心の花がどれだけ育っているか時々確かめたりしていく運動です。まだまだつぼみですが、がんばり草・思いやり草などたくさんのお花が育ち始めました。小学生に出会ったら、「あなたの心の花は何なの?」と声をかけてみてください。

※大府小学校区地域ネットワーク事務局(大府小学校内)

現 状 及 び 問 題 点

- ・市指定のごみ袋の利用率が低い
- ・ごみ収集に対する市民の心構えの低下
- ・ごみ袋が小さい
- ・中が見える
- ・区役場(回覧板による注文)しか購入できない
- ・ごみ分別が十分でない
- ・ごみ出し時間が統一されていない
- ・前日の夜に出す人がある
- ・区域外者
- ・幹線道路、通勤通学路に収集場所が設置してある所がある
- ・収集場所に危険がある
- ・収集場所に管理人がいない所がある
- ・かごの大きさがふざけている
- ・収集場所の数は十分でない
- ・ゴミ収集場の悪臭の染み出し
- ・冷蔵庫等の大型ゴミが収集場所に放置してあり迷惑をかける

【夢と希望を求めて】

大府地域まちづくり委員会の計画書より

今回は体系(環境・衛生のテーマ)ごみ収集を紹介します!

『施策(対応策)の名称』	『施策(対応策)の内容』	『実施主体』
ゴミ収集事業	・指定ゴミ袋を現在より3割方大きいものにする ・指定ゴミ袋の使用を市民にPRする ・ゴミの分別の徹底とモラル向上の指導 ・収集場の選定の検討と管理人の設置の指導 ・ゴミ収集場の悪臭の染み出しを防ぐ ・指定ゴミ袋をスーパー等の身近なところに置く	行政 市政 行政 市政 行政 市政 行政 市政 行政 市政
公害、騒音対策事業 農薬散布管理事業	公園等、若者が集まる個所のパトロール 農薬散布にかかわる指導を住民の立場で考えて作業するようにする	行政 市政
排気ガス対策事業 畜産ファン害対策事業 ペットファン害対策事業	公共駐車場においては駐車場の方向を看板等でPRする 家畜のファン悪臭が流出等困りを作るようPRする 散歩中のペットのファン等は飼い主に持ち帰るよう指導、公園の砂場等は定期的に清掃する	行政 市政 行政 市政 行政 市政
家庭排水対策事業 リサイクル対策事業	・揚げ油のリサイクル指導をする ・水切りネットの配布とPR ・資源ゴミ収集のない地域に、積極的に参加するよう指導する ・資源ゴミの回収回数を多くして住民が出しやすいよう指導する ・リサイクルセンターを設置し、リサイクル品の展示即売を行う	行政 市政 行政 市政 行政 市政
ゴミの減量事業	・空缶処理裁断機の採用 ・公共施設への生ゴミ処理機の設置 ・アスパのPR	行政 市政 行政 市政 行政 市政
ゴミ処理総合相談窓口	粗大ゴミ等の処理方法について相談を受ける	行政 市政

おのこの人

大府の体育・商工・交通安全につくされた

田中久夫さん (八十才)

— 桃山町二ノ二五 —

去る九月一日、大府勤労文化会館において、福島大府市長を代表に、教育長、商工会長、体育協会長、交通安全協力会長の皆さんが発起人となり、「田中久夫氏に感謝する会」がひらかれました。各界から百人を超える方々が参加され、会はなごやかに進められました。この会の主役田中久夫さんに、今回はスポットを当て、そのお人柄や、長年の御苦労に迫ってみたいと思います。田中さんは、知多急送の先代社長。

今は息子さんに後をまかせ、悠々自適の生活。しかし現役の頃は、毎日目のまわる忙しさだったそうです。

四十二才の時、仕事に関係の深い交通安全協会東海支部長に推され、以降三十年間、その要職につかれ、地域の交通安全教育、安全指導に力を注がれました。

またその指導力、人となりのおかげで、県の役員をも歴任されました。

地域では、大府商工会長を十年、体育協会長十二年、社会福祉協議会の理



事と数えあげれば、四十に及ぶ各界の要職にあり、ほとんど御自分の時間を持てない程の忙しさだったようです。それでも田中さんは、「自分の仕事を後まわしにしても、その職務を遂行する熱意と、自覚を持たなければ、人からは認めてはもらえない。時間はかかるが、長い間専念し、努力することにより、よりよい人間関係が生まれ、会が円滑に運営される」という信念のもとに、誠心誠意、その会の発展につくされました。

そんな忙しい田中さんのエネルギーの源は、若い頃野球で鍛えた精神と身体でした。学校卒業後、名古屋鉄道管理局に入られ、野球一筋。都市対抗野球大会でもかなりの成績を上げるチームの三塁手で四番の主力メンバーであり、中学時代には、オール知多陸上大会で百メートル走十一秒二という記録保持者。「昭和九、十年頃が青春の一

番良い思い出であり、野球を通して、監督から学んだ技術的、精神的な多くのことが、実業界に入ってから大きく役に立っている。」とおっしゃる田中さん。今までに一番楽しかった役職は？の質問には、「今まで、ともに活動してくれた人たちが、自分を信じて、どんなことでも応援し、一緒にがんばってくれたのでとてもやりがいがあったし、色々な分野の人と幅広く交流できて楽しかった。こうした人と人とのふれあいの中で、お互いを理解し、尊重しあ

た。これからは、マイクを持ったらワンマンショーという趣味のカラオケを存分楽しんでいたのだと思います。今後、御遠慮なく『心のボール』を若い人たちに投げてくださいたいとあらためてお願いをし、インタビュを終りました。

— K —

健康づくり「チャレンジクッキング教室」

(主催) 大府公民館 ☎(48)1007 (共催) 大府コミュニティ推進協議会
食生活に関する学習をしながら、地域の食生活改善推進員のみなさんと調理実習をします。食生活を改善して、健康の増進をはかりませんか。
□日時 1月14日・21日・28日・2月4日(水曜日 4回)
□午前10時～午後1時
□場所 大府公民館
□定員 24名
□講師 保健センター栄養士・大府地域食生活改善推進委員
□内容 第1回「肥満を防ぐには」、第2回「高血圧症にならないために」、第3回「高脂血症にならないために」、第4回「骨粗鬆症にならないために」
□受講料 2,500円(調理実習費を含む)
□申込み方法 受講料を添えて大府公民館へ。

あとがき

あいち健康プラザがオープン。でも足が心配、とりわけ車イス、障害を持つ人々はどうすれば？みなさんで良い知恵を考えましょう。市民みんなが健康であるために！